

いっしょ

Vol. **116** 2018. 9 (隔月刊)

社会福祉法人 一心福社会
<https://www.isshinfukushikai.or.jp/>

第20回 一心福社会 納涼祭

期 日 平成30年8月31日(金)
場 所 一心療護園 中庭 午後6時30分より



撮影者：松本 隆亮
(一心療護園 中庭)

地域住民と一緒に!!

津波区海岸清掃

就労センター えすの里

七月二十九日、津波区の海岸清掃に今年も利用者さん十六名職員三名参加しました。

三箇所に分かれて海岸清掃を行い、地元の人と共に汗を流しながら海岸に落ちているゴミや流木等を回収しました。

地域の方から水分補給の促しや励ましの声かけを頂きながら利用者さん最後まで頑張る事が出来ました。

地域貢献活動の一環ではありますが、地域住民の皆さんと交流し「地域の一員」として参加出来た事が本当に良かったと思えます。



総勢 70 名で参加、たくさんのゴミを回収できました!

やんばるの家

よりよいケアを目指して

口腔ケア勉強会



実技の指導を受ける職員

七月三日、一九時より談話ホールにて大宜味歯科の三丸先生を講師に招き口腔ケアの必要性についてDVDを見ながら説明を受けました。その実技として利用者二名の対応方法を大宜味歯科スタッフより指導を受けました。適切なケアを行い利用者のケアを充実し肺炎等の予防に努めて行きます。

看護師 大城優子



三丸 Dr の説明を聞く職員

親泊琉舞 訪問

一心療護園

平成三十年七月三十日親泊流良扇会による琉球舞踊一心療護園で披露されました。

えすの里・デイサービスからもたくさんの方が来園されプロの踊り手による、琉球舞踊七演目を鑑賞。演目中盤には、ていんさぐぬ花他二曲を皆で歌い、最後まで楽しみました。



親泊流良扇会の皆さん

グループ旅行

就労センター えすの里



広大なラベンダー畑！天気も最高♪



本場の味！まーさんど〜♪



そだね〜あれがシロクマだね〜

七月十三日〜十五日の間、利用者さんが楽しみにしているグループ旅行へ、その第三回は北海道旅行に行つて来ました。この旅行では初めてだらけ。飛行機を乗り継いでの移動、旭川動物園での白クマやアザラシ、ペンギン、広大な土地に咲き誇るラベンダー畑、

昼夜の寒暖差！どれも北海道でしか味わえない体験を沢山してることが出来ました。食事も札幌ラーメンやジンギスカン等本場の味を堪能！利用者の皆さんからも食事が本当に美味しかったとの感想

がありました。引率職員もレンタカーで北海道の道を運転。地平線に伸びた永遠と続く直線道路と広大な畑と山林の景色は沖縄では見られないとても良い体験が出来ました。

リハビリ頑張っています

グループホーム つつじ苑

グループホームつつじ苑も開所から五ヶ月が過ぎ利用者みなさんも施設生活にもすっかり慣れそれぞれの生活スタイルでゆつくりと過ごされています。

日中は、談話ホールでテレビを見たり、もやしがある日はひげ取りをしたり、ぬり絵やパズルと思いいに行つていきます。そんな中、リハビリ



リハビリに励むTさん

グループホームにつつじ苑も開所から五ヶ月が過ぎ利用者みなさんも施設生活にもすっかり慣れそれぞれの生活スタイルでゆつくりと過ごされています。最高齢者であるTさんは、手すりが設置されている場所へと自分から車椅子を漕ぎ移動されます。その後を職員が付き、手すりの場所に来ると立ち座りの運動を一生懸命行われています。その姿はとても逞しく逆に職員が元気を貰っています。

グループホームにつつじ苑も開所から五ヶ月が過ぎ利用者みなさんも施設生活にもすっかり慣れそれぞれの生活スタイルでゆつくりと過ごされています。最高齢者であるTさんは、手すりが設置されている場所へと自分から車椅子を漕ぎ移動されます。その後を職員が付き、手すりの場所に来ると立ち座りの運動を一生懸命行われています。その姿はとても逞しく逆に職員が元気を貰っています。

沢山の笑顔

小規模 いっしん



夏の楽しみソーメン流し

いっしんの七月のイベントは沢山の笑顔が見られました。昼食時に行われた流しソーメンは我一番と箸を入れ「お腹一杯！こんな食べ方も面白いさあ〜」と楽しんでいました。

平良英勝さんの民謡ショーは、素晴らしい三味線の音色と歌声に「ここに来たら上等聴けるから楽しい」と話される利用者さんも多く居ました。

七月後半には塩屋保育園児が歌や踊りを披露してくれ、自分のひ孫を見ているかの様に終始笑顔でした。

ひまわり畑見学は備瀬まで出掛け、沢山のひまわりに囲まれ、来て良かった！と喜んでいました。その後は海を眺めながらのおやつタイム。イロカも見ることが出来、思い出に残るドライブになりました。職員も利用者さんにもっと喜んで貰おうと次の計画に向けて張り切っています。



楽しく踊り利用者さんも元気をもらいました



英勝さんの三線に合わせて楽しく過ごせました

七月の貼り絵

小規模 あがり



本部町のひまわり畑（他7名さんは車窓より見学）

七月の七夕の日に合わせて、利用者様が特大の貼り絵を作ってくれました。大きな貼り絵を見て「素晴らしい」「上等」等と声が聞かれました。その貼り絵に、皆さんは思い思いの、希望・願い・想いを込めて短冊を飾りました。制作された利用者様も短冊が飾られているのを見て笑顔



じょーとーでしょー

交流会

小規模 あがり

八月七日に川田区出身の池原直吉様とドライブに出掛けました。川田売店近くに行くと地域の方々が次々に声を掛けられ、久しぶりに会う懐かしい知り合いに始終笑顔で会話を楽しまれ、とても楽しかったです。池原直吉様は大正二年生まれで、現在百四歳です。来月には百五歳になられる方ですがとても元気な方で、「あがり」でも職員と小物作りやパズルを楽しまれています。去年の忘年会では力強い太鼓も披露されたり、地域の青年エイサーに交じりか

いっばいでした。又、来年も宜しくお願ひしますね〜



地元の方たちと久しぶりの会話を楽しむ



女性に囲まれて照れ笑い

チャーシーも踊られたりと活発で毎回職員も元気を貰っています。又、とても感性に優れユーモアの有る方で今回の地域交流も有意義な時間を過ごす事が出来ました。

東小中学校地域ボランティアの皆さんと交流会

デイサービス

八月十六日に東小中学校の生徒、引率の東江光江さん、地域のボランティアの方々が去年に引き続きデイサービスに来てくれました。

中学生のテナーサクソスの素晴らしい演奏に利用者の皆さんや私たち職員も癒されました。あまり聞くことのない楽器の演奏だったので、皆さん聞き惚れていました。

次に生徒やボランティアの方がプロジェクトを使い、三線の演奏に合わせて読み聞かせを行ってくれました。い



三線に合わせて一緒に歌いました

つもと違う読み聞かせに、利用者の皆さんも楽しんで聞き入っていました。

最後は三線でカチャーシーを弾いてもらい、皆さんで歌って踊つてと盛り上がりました。生徒からは「おじいちゃん、おばあちゃんいつもでも長生きしてください」とコメントをもらい、利用者の皆さんも楽しいひと時を過ごしました。今年も夏休みを利用して参加して下さりありがとうございました。



東村の利用者、嬉しくてカチャーシー

夏の風物詩 流しソーメン

デイサービス

デイサービスセンターやるでは、八月九日、十日の二日間ソーメン流しを行いました。初めての利用者もいて「初めてやるさ〜できるかな〜」と待ち遠しそうにしてました。ソーメンが流れて来ると器一杯になる程夢中に詰め込む利用者、お箸を上手に使い「私は、ソーメンが大好きだからいっぱい食べるよ」と話すと周りの利用者から笑い声も聞かれ満足している様子でした。

今後も、利用者の皆さんが喜んでもらえるような活動に取組んでいきたいと思っています。



1列に並んで流しソーメン



美味しいソーメンに笑顔がこぼれます

元気でるおはなし
わたしのヒストリー



人生はたった一度と言われますが、その人の歩んだ人生は唯一のもの。その貴重な体験を「私のヒストリー」(ライフヒストリー)と題してご紹介する企画です。

『護郷隊に参加した
つらい思い出』

デイスーパー利用者
大城弘吉さん(八十九歳)



十七歳の時、招集札状が来て東村から四名青年が恩納村安富祖に歩いて行きました。安富祖学校は閉鎖され護郷隊の訓練場として使われていました。

恩納岳のてっぺんに兵隊さんがいたのでそこに食料を運ぶ仕事为主でした。山の途中の飯場では、敵に見られたらすぐ大砲が撃ち込まれるので全部テントで囲って煙や火が見えないようにしていました。山頂の陣地で銃撃でやられて歩けない兵士を下す作業もしました。残酷だったのは、最後のせつぱつまったこの隊長が歩けない人は下に降ろせないで銃殺しました。陣地は占領されたのでついに武装解除し、やんばる方面まで皆で歩いて帰りました。甲板に敵はいて、日が暮れたら真っ暗で道が見えないので夜が明けるのを待って歩きました。明かりはつけられないので、白い紙を背中にくびつて反射した前の人を追いながら歩きました。米兵が途中は封鎖し金網を張り回していたので歩ける程度に切断し横断しました。ちよつとでも動かすとぶら下げている缶がカランカランと音がするので敵に発砲されるかと恐ろしかったです。途中で避難民の衣類を借りたり戦友の奉公袋という袋に米が入っていたのもらって歩いて帰ってきました。アメリカは運動場など

を占拠し捕虜として住民を使っていました。あっちに行けば食べるものがあると行って自分から行く人もいました。そうして命をしのいで生きていました。ぜひ、自分の部落に帰りたいとゆつくりゆつくり命からがら帰ってきました。家が有った場所に家族はおらず、東の山に避難していたので探しながら皆が集まってくらしているところを探し帰ってきました。あのような恐ろしい経験は二度としたくないです。(本人に聞き書き)

三村身障
スポーツ交流会



一心療護園

平成三十年七月二十七日に第十三回、三村(大宜味村・国頭村・東村)障協スポーツ交流会が一心療護園で実施されました。競技はボーリング・ホームカーリング・スカット

ボールの三競技で競い合いました。参加者は和気あいあいと行いつつ他の人に負けないぞと、真剣な表情で競技に参加されていました。



片手でエイッ！ボーリング



一番人気のスカットボール



新しい種目ホームカーリング



思い思いに楽しみました

沖縄の伝統を伝える

～平敷屋エイサー保存会～

やんばるの家

一心療護園



熟練されたばちさばき (やんばるの家)



平敷屋エイサー (一心療護園)

八月十二日、沖縄の伝統を伝える平敷屋エイサー保存会の慰問がありました。大宜味村夏祭りに参加する前に一心療護園・やんばるの家で利用者の皆さんへエイサーを披露して頂きました。

夏のイキ花火大会

グループホーム きじよか



初めての手持ち花火、ドキドキしながら楽しみました♪

猛暑が続く夏本番を迎えています。きじよかでは八月某日、涼しさを求め夏の定番・花火会を行いました。打ち上げ花火・手持ち花火を行いました。手持ち花火を持つ際は「怖い」と言っていました。キラキラ光る綺麗な花火に癒され、昔を思い出した一面も……良い一時を過ごせたのではないのでしょうか。今後も入居者の状況の変化に合わせた「楽しい」と思ってもらえる事を積極的に行いたいと考えています。

涼 納涼祭

就労センター えすの里



今年も浴衣で納涼祭を満喫♪

八月三十一日、一心福祉会の夏の風物詩「法人納涼祭」、えすの里でも毎年、浴衣を着けて祭りに花を添えています。

みんなで踊ろうでは率先して壇上にあがり楽しく踊り、ステージでの余興や屋台での飲食も楽しみました。

最後は青年会エイサーのカチャーシーで大盛り上がり、心地よい風を感じながら、納涼祭をすっかり楽しみました。



社会福祉法人 一心福社会 事業所紹介



障害者支援施設 えすの里
〒905-1318 沖縄県国頭郡大宜味村字津波1971番地35
TEL 098044-2112 FAX 0980-44-2119



就労センター えすの里
〒905-1318 沖縄県国頭郡大宜味村字津波418番地
TEL 0980-44-2117 FAX 0980-44-2129



グループホーム えすの里
〒905-1318 沖縄県国頭郡大宜味村字津波418番地
TEL 0980-44-2117 FAX 0980-44-2129



特別養護老人ホーム やんばるの家・短期入所生活介護 やんばるの家
〒905-1318 沖縄県国頭郡大宜味村字津波1971番地35 TEL 098044-2288 FAX 0980-44-2297
・デイサービスセンター やんばる(やんばるの案内) TEL 098044-2033 FAX 0980-44-2297
・介護支援センター やんばる(やんばるの案内) TEL 098044-2398 FAX 0980-44-2297



小規模多機能ホーム いっしん
〒905-1318 沖縄県国頭郡大宜味村字津波418番地
TEL 0980-44-2662 FAX 0980-44-2664



グループホーム つつじ苑
〒905-1204 沖縄県国頭郡東村字平良831番地2
TEL 0980-43-3800 FAX 0980-43-3801



小規模多機能ホーム あがり
〒905-1318 沖縄県国頭郡東村字慶佐次727番地8
TEL 0980-43-2344 FAX 0980-43-2337



グループホーム きじよか
〒905-1204 沖縄県国頭郡大宜味村字喜如嘉2087番地
TEL 0980-44-3015 FAX 0980-44-3615



障害者支援施設 一心療護園
〒905-1318 沖縄県国頭郡大宜味村字津波1971番地35
TEL 0980-44-2234 FAX 0980-44-2633



相談支援事業所 いっしん
〒905-1318 沖縄県国頭郡大宜味村字津波418番地
TEL・FAX 0980-44-1919

【福祉で村おし】

をモットーに
今年で**37年!**

地域で必要とされる
法人であり続けます!

一心福社会ホームページ
www.isshinfukushikai.or.jp

一心福社会 検索

◇◇◇◇◇◇ 一心福社会 老人介護施設入所 待機者状況 ◇◇◇◇◇◇

施設名	定員	空き状況	待機者
特別養護老人ホーム やんばるの家 (☎0980-44-2288)	50名	0名	32名
デイサービスセンター やんばる (☎0980-44-2033)	33名(1日)	2～3名	0名
小規模多機能ホーム いっしん (☎0980-44-2662)	25名	4名	0名
小規模多機能ホーム あがり (☎0980-43-2344)	25名	8名	0名
認知症対応型グループホーム きじよか (☎0980-44-3015)	9名	0名	0名
認知症対応型グループホーム つつじ苑 (☎0980-43-3800)	9名	0名	0名

※詳しいお問い合わせは各施設にご連絡ください。

平成30年 8月20日現在